

昭和46年度

学 習 便 覧

熊 本 女 子 大 学

学 習 便 覧

目 次

I 学習課程と履修方法

1. 学習の始めに	2
2. 行事予定	2
3. 学部及び学科の構成	3
4. 授業科目	3
5. 履修方法	3
(a) 基本的事項	3
(b) 一般教育科目の履修方法	5
(c) 外国語科目の履修方法	6
(d) 専門科目の履修方法	6
(e) 教職課程の履修方法	6
(f) 栄養士養成課程について	6
(g) 卒業論文履修基準	8
(h) 教育実習履修基準	8
(i) 生活改良普及員受験資格について	9

II 講義要項 (1年次)

(I) 一般教育科目	10
(II) 外国語科目	16
(III) 保健体育科目	18
(IV) 専門教育科目	18

4. 卒業の要件

本学を卒業し、家政学士または文学士の称号を授与されるためには、次の要件を充たさなければならない。

科 目	単 位 数
一般教育科目 { 人文 社会 自然	36
外国語科目	16(但し食物学科の学生は12単位)
保健体育科目	4
専門科目 { 家政学科 国文学科 英文学科	68以上(卒業論文6単位を含む)
専門科目 食物学科	72以上(卒業論文6単位を含む)

5. 単位の種数

(1) 必修、選択の別

単位には必ず履修しなければならない必修単位と、選択して履修する選択単位とがある。

(2) 講義・演習・実験実習

講義単位 毎週1時間15週の教室における学修で1単位。

演習単位 毎週2時間15週の教室における学修で1単位。

実験実習単位 毎週3時間15週の実験実習で1単位。

6. 試験

(1) 定期試験とは、前期・後期の各期末に時期を定めて行う試験をいう。

(2) 臨時試験とは、集中講義科目またはその他の科目について、定期試験以

外の時期に行う試験をいう。

(3) 追試験は病気、就職試験、実験実習、その他やむを得ない理由により、定期試験を受験することができなかつた者に対して行なう試験をいう。

(追試験の受験を希望する者は、事由書を添付した所定の追試験を終了の日から10日間以内に教務課に提出しなければならない。)

(4) 再試験とは、当該年度の定期試験または追試験の成績が不合格の科目について、科目担当の者が特に再試験を承認した場合に限り行なう試験をいう。(再試験の受験を認められた者は、再試験許可願を教務課に提出しなければならない。試験の時期は前期の場合は12月中旬まで、後期の場合は4月下旬までに行なうものとする。)

(5) 試験を認めない場合

1 履修届をだしていないもの

2 出席が当該科目の授業時間数5分の3に満たざるもの。

3 所定の受験許可願を出していないもの(追試験及び再試験の場合)

(6) 成績の評価

優	100点~80点	} 合格
良	79点~70点	
可	69点~60点	

不可 59点以下

追試験の成績 得点 90%以下

再試験の成績 60点(合格最低点)

試験において不正行為を行なつた者は、当該科目について単位を与えない

(7) 受講手続

所定の履修届に各学科の授業科目内容をよく研究し、授業開始の日から一週間以内に教務課に提出する。

期限内に手続きしない科目については受講できない。

なお届けでたあとは変更追加、取消は原則として認められないのでじゅうぶんに注意すること。

(b) 一般教育科目の履修方法

人文科学関係、社会科学関係及び自然科学関係の3つの系列にわたってそれぞれ3科目以上、合計9科目以上修得しなければならない。

詳細は学生便覧の一般教育科目の履修方法参照

(c) 外国語科目の履修方法

学生便覧の外国語科目の履修方法参照

(d) 専門科目の履修方法

家政学科、国文科及び英文学科の学生は、学士号を取得するためには68単位以上を修得しなければならない。(食物学科の学生は72単位以上)

各学科の卒業するための必修科目は、学生便覧の専門科目の履修方法参照

(e) 教職課程の履修方法について

教育職員の資格を取得するためには、教育職員免許法及び同法施行規則の規定により学士号(卒業資格)を有することを基礎資格とし、次は所定の単位を修得することが必要条件となつている。

必要なる条件とは、一般教育科目について36単位(人文・社会・自然の3系列にわたって)人文科学系列の哲学、倫理学の2科目のうちいずれかの1科目と社会科学系列の日本国憲法を修得しなければならない。

外国語科目の履修方法は学則17条参照

専門科目の履修方法は、教科に関する専門科目と教職に関する専門科目に分類される。

詳細については学生便覧の教職課程について参照

(f) 栄養士養成課程について

学則第6条第2項の規定により栄養士の資格を取得するために履修しなければならない栄養士養成課程は次のとおりである。

教授 古 沢 未知男

1. 現代学生が一般に誤字や拙文多く、漢字、漢語の知識に甚だ乏しいことは既に周知の事実である。これは国文学科学生と雖も決して例外ではない。否国文専攻学生として誠に恥ずかしい状態でさえある。
2. 即ちこの講義はこれを補うため、国文学科学生のみを対象として、漢字・漢語・漢文の基礎能力を養うことを第一目的とするものである。
3. 教科書として拙著「漢詩文引用より見た万葉集(或は源氏物語)の研究」を使用するので、それと同時に所謂文学的要素を加味して実施するものとする。
4. 以上の趣旨により、二年度以降国文や漢文を履修せんとする国文学科学生は力めてこの講義を受講することを希望する。

著者名 古 沢 未知男

書 名 漢詩文引用より見た万葉集(或は源氏物語)の研究

発行所 東京 桜楓社

価 格 ￥2.500 (但し1年分割払とし、卒業まで4年間連続使用するものとする。)

5. 心理学(国文、英文学科関係) 講師 池 田 勝 昭
科学としての現代の心理の基礎を学び、人間性行動の本質について理解を深める。

著者名 青 柳 靖 夫・三 木 茂 共著

書 名 現代心理学の基礎

発行所 国土社

価 格 ￥650

6. 心理学(家政、食物学科関係) 4単位 講師 園 田 富 雄
7. 美学及び美術史(全学科関係) 4単位 講師 江 上 竜 介
8. 音 楽(全学科関係) 4単位 講師 梅 沢 信 一

社会科学関係

9. 社会学(全学科関係) 4単位 教授 坂口 一男
アダム・スミスを代表者の一人とする古典社会学にとつて、近代社会の成立原理をあきらかにし、すすんで人間の尊厳と疎外の論理とにおよんで、全体としての社会を把握する。

10. 法学(全学科関係) 4単位(憲法2単位を含む)
助教授 生野 一昭
前期は、日常の法律問題を通じて、法律の基礎知識と法学の方法の特殊性を体得させたい。
後期は、日本国憲法の概要を現実の問題に関連づけて考察する。

著者名 中川 善之助外二名 小林 直樹
書名 市民のための法律入門 「憲法を読む」 岩波新書
発行所 有斐閣 岩波書店
価格 ￥430 金竜堂大江支店 ￥150

11. 家政学(全学科関係)
4単位 助教授 大坂 巳年子
家政学とは、いかなる学問であるかを述べ、次いで家族の特質と家庭生活のあり方について述べる。

12. 教育学(全学科関係)
4単位 講師 池田 勝昭
現代の教育を幅広く展望し、今日の教育の重要な問題を理解するとともに人間教育のあり方を考える。

著者名 現代教育学研究会編
書名 現代の教育学
発行所 誠信書房
価格 ￥480

自然科学関係

13. 物理学 4単位(全学科関係) 講師 大津 藤三郎
1 微分、積分を用いた力学
2 回転運動
3 特殊相対性原理
4 光の波動論(回折、干渉、偏光)
5 電気、磁気理論(特に家庭電気製品の構造)
6 気体放電現象(ブラウン管、蛍光灯の構造を含む)
7 前期量子論(原子分子)
著者名 吉田 卯三郎・竹脇 又一郎 共著
書名 物理学(下巻)(五訂)
発行所 三省堂
価格 ￥480 (昭和45年4月現在)

14. 化学 4単位(家政、食物学科関係) 教授 伊勢田 駿
物質の変化の例から化学の対象範囲を明らかにして、化学的の天然現象の理解法を説き、化学的知識のうち広く利用されている例をあげ、教養を高めると共に、自然科学的の論理にふれる。化学的知識が日常生活を重要な関係があることを示す。

著者名 越山 季一
書名 化学概説
発行所 内田老鶴圃
価格 ￥780

15. 化学 4単位(国文、英文学科関係) 助教授 石本 京子
社会、個人的生活と化学的知識の相関関係を基にして、化学的から科学的の自然観、思考法を訓練すると共に、常識的の化学知識の整理、教育を目的とする。
書名 文科系学生の化学
発行所 槇書店

価 格 ￥ 2 5 0

16. 生理学 4単位(家政、国文、英文関係) 教授 友 田 勲
健全な身心を完成するに当り、個人と社会との関連における生理学の分野を重点的に述べる。
テキスト (別に定める)

17. 生物学 4単位(全学科関係) 助教授 林 克 己
細胞の微細、構造、核酸、遺 伝学 にはじまつて進化の問題にいたるまで、生物学概観をおこなうとともに、生物学の著るしい進歩の面にもふれて一般教養を高めさせるのが目的である。
特に遺伝学において最近の分子遺伝学にもふれて、近代生物学の性格を理解させる予定である。

著書名 大学自然科学研究会

書 名 一般教育生物学

発行所 東京教学社

価 格 ￥ 6 0 0 長崎書店扱い

18. 数学 4単位(家政、食物学科関係) 助教授 城 島 邦 行
微積分学の理論的基礎についての説明と線型代数の紹介
著者名 栗 田 稔
書 名 新講微積分学
発行者 学術図書出版社
価 格 ￥ 7 5 0

19. 数学 4単位(国文、英文学科関係) 助教授 城 島 邦 行
現代の数学の基礎的な概念の紹介
著者名 北川 稲葉共著
書 名 基礎数学 統計学通論

発行所 共立出版社

価 格 ￥ 5 8 0

(II) 外国語科目

科目	年次	学科	担当者	教科書名	著者	発行所	価格
英語	1	英文	井芹教授	Winesburg, Ohio	S. Anderson	南雲堂	220円
英語	1	英文	十時教授	Popularity and Personal Power	Bender & Graham	英宝社	260円
英語	1	食物	"	Our Mental Attitude	Carnegie	"	"
英語	1	国文	"				
英語	1	食物	富田助教授	My Early Days	Pearl S. Buck	朝日出版者	290円
英語	1	家	重松講師	The Antheap	D. Lessing (編) 向井・阿波	開文社	
ドイツ語	1	食物	元吉助手	Frische Deutsche Grammatik Fur Anfänger 「初級のためのドイツ文法」	中村 英雄 中村 浩三	大学書林	450円
"	1	英文 家政	"	同	同		
ドイツ語	2	食物	"	「美しきドイツ」	小塩 節	三修社	300円

科目	年次	学科	担当者	教科書名	著者	発行所	価格
ドイツ語	2	英文 国文 家政	元吉助手	「美しきドイツ」	小塩 節	三修社	
仏語	1	家政 食物	永目助教授	共通 「生きた初級フランス語」	丸山圭三郎	文林哲院	480円
"	1	国文 英文	"	共通 「新ふらんす語動詞の変化」	島田・木越編	第三書房	280円
仏語	2	家政	永目助教授	Contes Modernes	桜井 成夫	第三書房	180円
"	2	国文 英文	"	"	"	"	"
仏語	2	家政	上田講師	Sagan: Un Certain Sourire	安東次男編	駿河台 出版社	180円
"	2	国文 英文	"	"	"		"

(Ⅲ) 保健体育科目

体育理論 2単位 教授 伊藤 基記

1年次 体育概論及び運動技術の追求

2年次 体育概論及び親と子の体力づくり

体育実技 2単位 教授 伊藤 基記

助手 園田 三和子

1年次 1 体操 スケート 水泳 ダンス (必修)

2 球技 野外活動 (どれかを選択)

2年次 同上

1年次テキスト 未定

2年次テキスト

著者名 伊藤 基記

書名 親と子の体育遊び

発行者 不昧堂

価格 ￥500

体育履修の理念と要領 (参照)

(Ⅳ) 専門教育科目

食物学科

栄養生理学 4単位 教授 友田 勲

健康人が栄養をどのように体内で代謝するかについて消化、吸収の機構、エネルギー代謝を中心として生理学的に講義する。

著者名 下田 吉人

書名 栄養生理学

発行所 朝倉書店

価格 ￥700

応用微生物学 2単位

講師 東 矢 直

特に食用微生物に重点を置き、カビ、酵母、バクテリアについてこれらが如何に食品工業上利用されているかを説明し、それらの分類、利用、生理培養と保存等について専門的にかつ容易に理解できるより講義する。

著者名

書名

発行所

価格

別に定める

国文学科

国文学作品研究(二) 2単位

教授 本田 義彦

勅撰和歌集の研究があるが、その資料として六番目の勅撰になる詞花和歌集をとりあげる。

テキスト (別に定める。)

国文学士 2単位

助教授 一瀬 幸子

専門科目としての文学史を理解させることにより国文学研究の基礎を作るのが目的である。

英 文 学 科

科 目	年 次	学 科	担 当 者	教 科 名	著 者	発 行 所	価 格
英 文 法 概 論	1	英 文	阿 波 教 授	高 等 英 文 法 演 習	荒 木 一 雄 小 西 友 七	英 宝 社	4 2 0 円
英 作 文 (一)	1	英 文	重 松 講 師	実 用 英 作 文	元 田 碓 井 加 藤	雪 溪 書 房	1 7 0 円